

平成20年度第2回団体連絡会議議事次第

1. 日 時：平成20年9月19日(金) 14:00～16:40
2. 場 所：(社)日本建材・住宅設備産業協会 A・B会議室
3. 議 題
 - (1) 富田 育男 建産協 専務理事 挨拶……………14:00～14:10
 - (2) 渡邊 宏 経済産業省 住宅産業窯業建材課 課長 挨拶 ……14:10～14:30
 - (3) 講演
 - 排出量取引の国内統合市場の試行的実施について……………14:30～15:20
(経済産業省 製造産業局 住宅産業窯業建材課 課長補佐 佐藤 努氏)
 - カーボンフットプリントの国内外動向について……………15:20～16:10
(社)産業環境管理協会 環境マネジメント標準チーム長 中庭 知重氏)
 - (4) 団体会員からのご報告……………16:10～16:20
 - (5) 建産協からの報告他……………16:20～16:40
 - TC89国際会議報告
 - ITイニシアチブ受託事業について報告
 - 平成20年度団体連絡会開催予定
 - ・第3回 平成20年12月19日(金)……14:00～17:00
 - ・第4回 平成21年 3月19日(木)……14:00～17:00

平成20年度 第2回団体連絡会議開催報告

平成20年9月19日(金)当協会会議室において平成20年度第2回団体連絡会議が、団体会員35団体等48名の出席を得て開催された。

最新の行政動向

経済産業省製造産業局 渡邊宏住宅産業窯業建材課長から、最新の行政動向について以下の内容でご説明いただいた。



建材・住宅設備産業取引ガイドラインについて
説明の後、ガイドライン認知度向上・活用促進に向け、団体の理事会・委員会、企業が計画する業者会合等、経産省が説明できる場の提供について協力依頼があった

主な講演の概要

講演：排出量取引の国内統合市場の試行的実施について



講師：経済産業省 製造産業局 住宅産業窯業建材課
佐藤努 課長補佐

「排出量取引の国内統合市場の試行的実施」についての基本的考え方

1. 制度の骨格
2. 基本的枠組み
3. 売買可能な排出枠・クレジット
4. 削減目標の設定
5. 自主行動計画との関係
6. 排出枠・クレジットの信頼性確保

試行的実施に向けた論点の整理

1. 対象ガス
2. 排出削減目標の設定主体
3. 排出削減目標の設定方法
4. 原単位目標を選択した企業等における活動量の扱い
5. 排出削減目標の設定年度
6. 試行的実施における排出削減目標の達成に住宅できる排出枠・クレジット
7. 新たに導入する設定方法による排出枠の交付及び取引
8. 排出枠・クレジットと自主行動計画との関係
9. 取引への参加団体
10. 制度のインフラ

講演 :カーボンフットプリントの国内外動向について



講師:(社)産業環境管理協会

中庭知重 環境マネジメント標準チーム長

カーボンフットプリント(CF)とは

1. 算出方法

2. 表示方法

CF 制度をめぐる国内の動き

CF 制度をめぐる海外の動き

国際標準化について

団体会員からの報告

塩ビ工業・環境協会より PVC news の案内

日本ウェザリングテストセンターより技術研究成果発表会の案内

建産協からの報告事項

ISO/TC89(木質パネル)さいたま国際会議報告

08 年度受託事業対応方針 IT イニシアティブ対応部会

平成 20 年度団体連絡会議の開催予定が以下のように報告された。

第 3 回 平成 20 年 12 月 19 日(金) 14 時~17 時

第 4 回 平成 21 年 3 月 19 日(木) 14 時~17 時